

# レファレンス だより

2012年7月号  
No. 116

福岡市総合図書館  
図書サービス課 相談係  
☎092-852-0632



レファレンス・サービスとは、情報を求めて来られた利用者に対して、図書館の資料等を活用して、必要としている情報を探すお手伝いをするサービスのことで、法律相談や物品鑑定などといったお答えできない質問もあります。また、質問によっては回答に日数がかかるもの、資料や情報が提供できない場合もありますのでご了承ください。

## ■レファレンス受付件数（2012年4月分）

参考	人文	社会	自然	郷土
96	1,685	411	462	318
国際	国連	こども	ホピュラー	合計
422	93	743	948	5,178

（開館日 25日 一日平均 207件）



## 今月のレファレンス徹底解説！

Q：冷房病について知りたい。原因や症状、有効な対策などが載っている資料はないか？

### ■医学事典

『医学科学大事典 50 るいしぼ〜わ』（武見 太郎／編集主幹 講談社 1983年）2階E2 R490.33/4

「冷房病」の項。冷房室内に在室することにより暑熱適応の状態を乱されるために生ずる、または暑熱から冷房へ、冷房から暑熱への短時間の環境変化の繰り返しによって起こる「不応症候群」と説明。男性に殆んど無く女性に多い原因として、衣服の差異や生理的差異等を挙げ詳しく解説。症状は「非特異的」とあり、体や足の倦怠感や冷感、頭痛ほか多数紹介している。25℃以下の職場で問題になるため、室温をこれ以下にしないことや、保温性のよい衣服によって体温の放熱を防ぐことを対策として挙げている。

『からだと温度の事典』（彼末 一之／監修 朝倉書店 2010年）2階E2 R491.36/カ

「冷房病」は正式な病名でなく、自律神経失調症に似ている夏の暑熱への「適応異常症候群の代表例」と説明。「冷房温度が低いために生じる」と「温度差に起因する」ものの2タイプに分け詳しく解説する。冷房病を助長する生活要因や、予防するために日常生活で実践できる改善策が記されている。

『人間の許容限界事典』（山崎 昌廣・坂本 和義／編集 朝倉書店 2005年）2階E2 R490.36/ニ

「低温障害」の一つで、空調温度の過冷房によって誘発される「不定愁訴」（全身倦怠感、頭痛、咽頭痛、下半身の冷感、手足の痺れや疼痛、生理不順等）。暑い屋外と冷房が効いた室内を行き来することにより「自律性調節不全」が生じるものと考えられ、有効な予防は屋外と室内の温度差を「5℃以内にすること」とある。

### ■雑誌記事

『日経ヘルス 2003年8月号』閉架書庫（日経BP社）「身近な病気の最新治療と対策（6）冷房病に半身浴が効く」冷房病の原因、冷房病のタイプのチェック方法と各対策あり。他にも「簡単対策」として半身浴と手の温浴方法、薄着を避け体を温める食事を、等の記述もある。

『看護 2000年7月号』閉架書庫（日本看護協会出版会）「不応症候群としての冷房病」

不応症候群としての冷房病の原因、症状、具体的な対策について挙げている。

### ■新聞記事を探す

『読売新聞縮刷版 2011-6』2階N8 R071/3

2011年6月12日朝刊14面「内外の温度差で冷房病」の記事あり。

『日本経済新聞縮刷版 2008-7』2階N8 R071/ニ

2008年7月20日朝刊16面「職場でかかる冷房病—服装・食事に工夫を」の記事。症状、予防策あり。

### ■インターネットより

「大阪府医師会」【<http://www.osaka.med.or.jp/>】

サイト内で“冷房病”を検索すると「クーラー病」のタイトルで症状、原因、予防法を紹介している。

データベースやインターネットで  
“冷房病”についての記事を検索！



## その他にもこんな質問がありました

Q：形容詞や副詞には肯定的な印象、否定的な印象を与えるものがあると思う。その例が書かれた資料はあるか？

### ■事典

『現代形容詞用法辞典』（飛田 良文・浅田秀子／著 東京堂出版 1991年）2階 B1 R815.4/t  
肯定的な印象を与える形容詞をプラスイメージ、否定的な印象のものをマイナスイメージと表現し、「プラスイメージの語」、「マイナスイメージの語」、「プラスマイナスのイメージはない」等の7段階に区分して記載する。例えば、「あさましい」はどんな場面でどんな人が用いても、ほめている意味にはならず、必ず慨嘆し嫌悪しているニュアンスがあるので「マイナスイメージの語」、「うつくしい」はこの反対に「プラスイメージの語」になるとする。これに対して、「たかい」「あつい（暑・熱）」などのように、使用する人や状況によって評価が揺れるものは「プラスマイナスのイメージはない」と示している。巻末には、辞典中に見出し語で挙げた形容詞 1010語についてのイメージ一覧表がある。同じシリーズの副詞版に『現代副詞用法辞典』（同上 1994年）2階 B1 R815.6/t あり。

『日本語語感の辞典』（中村明／著 岩波書店 2010年）2階 B1 R813.1/t  
マイナスイメージとして「小賢しい」「しこたま」、不快感として「どぎつい」「むしかえす」、悪感情として「ていたらく」の記載がある。

### ■言語関連

『動詞・形容詞・副詞の事典』（森田良行／著 東京堂出版 2008年）2階 B3 815.5/ε  
形容詞と副詞それぞれの項目にプラス評価とマイナス評価の語を挙げている。プラス評価の形容詞として「楽しい」「誇らしい」等、マイナス評価の副詞として「まんまと」「再三」等がある。

Q：タイの年中行事で“ロイクラトン（ローイクラトン）”と呼ばれるものがあると聞いたが、どんな行事か知りたい。

### ■社会・文化関連

『タイ 暮らしがわかるアジア読本』（小野沢 正喜／編 河出書房新社 1994年）2階 D8 302.23/4  
陰暦12月の満月の夜、蝋燭を飾りたてたバナナの葉でできた灯籠（クラトン）にお金や果物を入れ川に流し、川に精霊に捧げる。この祭りの起こりについては、諸説あるが、スコータ朝のプララン王の第二妃ノッパマートが王を楽しませるために始めたという説が有力であるとある。

『タイを知るための60章』（綾部 恒雄・林 行夫／編著 明石書店 2003年）1階\* 67 302.23/4  
農事暦にちなむバラモン起源の儀礼で、もとはタイ中部地方の行事だったが、他の地方にも伝わり、現在では国民行事化しているとある。

### ■インターネット

在京タイ王国大使館【<http://www.thaiembassy.jp/rte1/>】

>タイカルチャー>「17 ローイ・クラトン祭り タイ式灯籠流し」

“ローイ”は流すという意味で、“クラトン”は、もともとバナナの葉で作った入れ物のことだが、この祭りでは蓮の花等をかたどって作った灯籠のことを指す等、詳しい解説がある。

タイ国政府観光庁【<http://www.thailandtravel.or.jp/>】

>タイ王国の概要>祝日・行事>乾季〔11月～2月〕の祭り・行事  
解説と共に、タイ各地のロイクラトン祭りが写真入りで紹介されている。

Q：宗教改革で有名なマルティン・ルターは、音楽にも関連しているらしい。何か資料はないか？

### ■事典

『ルターと宗教改革事典』（日本ルテル神学大学ルター研究所／編 教文館 1995年）2階 C10 R198.38/4  
「讃美歌」の項目に、ルターが「讃美歌による会衆参加を積極的に導入して、宗教改革の信仰を礼拝のなかで具現化」しようとしたとある。また、中世の宗教歌も広くドイツ語に訳して民衆のものとした。

『ニューグローヴ世界音楽大事典 20 ルクーンフィ』（講談社 1994年）2階 C13 R760.33/ε  
「ルター、マルティン」の項目。ルターは、ドイツの神学者、ルター派教会創立者であり、「音楽に重

要な役割を持たせた」とある。ルターの作品やルター派の教義と音楽について記述あり。また、同シリーズの別巻2には、この項目についての参考文献が記載されている。

#### ■音楽関連

『音楽の思想 西洋音楽思想の流れ』（海老沢 敏／著 音楽之友社 1979年）閉架書庫

上記の参考文献に挙げられていた本。ルターの音楽礼讃の思想について記述あり。

『音楽の捧げもの ルターからバッハへ』（茂木 健一郎／著 PHP 研究所 2009年）分館所蔵

バッハの音楽はルターによる宗教改革なしでは成立しなかったとし、ルターによるコラール（プロテスタント教会、特にルター派教会の賛美歌）などの記載がある。

#### ■キリスト教関連

『卓上語録』（M.ルター／著 植田 兼義／訳 教文館 2003年）2階B9 198.38/ル

ルター晩年の語録集である本書の中には、音楽についての言葉がいくつか収められている。

#### ■雑誌

『創文 1980年12月号～2月号』（創文社）閉架書庫

「宗教改革と芸術の精神 - ルターのクリスマスの歌 - 」と題して3回にわたって記事が連載されている。ルターの讃美歌やクリスマスの歌の特徴について書かれている。

Q：家をリフォームして、音響の良い部屋を造りたい。参考になる資料はないか？

#### ■音響関連

『音と響きの基礎知識』（岩崎真[ほか]／著 音楽之友社 2012年）2階B18 761.12/オ

楽器の自宅練習の際の外からの騒音防止、近隣への配慮といった身近な問題から、大きなコンサートホールの音響設備まで幅広い内容。「音楽にたずさわるすべての人々へ」と副題がついているのも納得。

『リスニングルームの音響学』（石井伸一郎／著 誠文堂新光社 2009年）分館所蔵

音響の理論に基づいて、実際のスピーカー配置等を考える。個人宅での施工例が写真付きで載っている。

『夢のリスニングルーム』（MJ無線と実験編集部／編 誠文堂新光社 2002年）分館所蔵

雑誌『MJ無線と実験』に不定期連載中の「HiFi 追求リスニングルームの夢」、1989～2002年掲載分から選んで書籍化。雑誌読者の自薦他薦による個性的なリスニングルーム43例を洋間、マンション、ログ風、和室、専用室に分類して豊富な写真と共に紹介。設計や施工のアドバイスもある。

#### ■雑誌

『MJ無線と実験 2010年3月号』（誠文堂新光社）閉架書庫

オーディオの最新技術や機器を扱う専門誌。特集「リスニングルームの環境グレードアップ術」あり。

『Stereo(ステレオ)2011年4月号』（音楽之友社）閉架書庫

特集「音の見える部屋 オーディオと在る人」で読者のオーディオルームを紹介、次号からは連載へ。2009年3月号の特集「生活空間にオーディオルームを」、同2月号「わが城を築く。」等も参考になる。

Q：国連事務総長夫人が書いた絵本があると聞いたがどんなものか。

#### ■英語版

『The United Nations Come along with me!』

(Nane Annan/著 The American Forum For Global Education 2000年) 2階国連A2 001.00/ '00  
前国連事務総長(第7代)コフィー・アナンの夫人であるナーネ・アナンの写真絵本。世界各地の様子をとおして国連の活動など子どもにも理解できる言葉で書かれている。

『Tip & Top: the adventures of two water drops!』(同上 2002年) 2階国連A2 001.00/ '02

擬人化した2つの水滴が冒険をしながらいろいろな水問題を伝える。巻末には、私達に何ができるかを考えさせる文章や、海水、地下水等についての説明がある。

#### ■上記資料の日本語版(英文併記)

『国連に行ってみよう』(ナーネ・アナン/作 自由国民社 2002年) 1階子ども2 31/7

『ピチャとポチャ: 水の子の冒険旅行』(ナーネ・アナン/文と絵 自由国民社 2003年) 1階子ども6 51/7

※ 棚番号は総合図書館のもので、本によっては、分館も含めて複数冊所蔵しているものがあります。



## 今月の一冊！

### 『食品図鑑』

(平 宏和／総監修 芦澤 正和／監修 女子栄養大学出版社 2006年) 2階E2 R498.52/シ

食品素材の特性や栄養価を調べるときに活用できる図鑑です。食品名とその解説、オールカラーの写真、成分値が収録されています。

解説には「品種」「産地」「利用」などの項目で説明があります。また、「五訂増補食品成分表」や外国の「食品成分表」のデータを引用した成分値により、可食部 100gあたりのエネルギー値やたんぱく質、ビタミン、食物繊維などの含有量がわかります。「穀類」「野菜類」「魚介類」などのほか、アルコールやコーヒーなどの「嗜好飲料類」や冷凍ハンバーグやカレーのレトルトパウチなどの「調理加工食品類」といった身の回りの食品を調べることができます。

**使ってみました！**⇒“パイナップル”を調べる！

食品名は「パイナップル」で「パイナップル」は別名。原産地はブラジル、パラグアイおよびアルゼンチンとされている。日本には1845年オランダ船によってもたらされた。外観が松かさ(pinecone)、風味がリンゴ(apple)に似ていることから合成語となって名づけられた。主に生食として利用されるが、果底部がやわらかみを帯びて芳香を放つようになったときが食べ頃。プロメリンというたんぱく質分解酵素が肉類の消化を助けるが、熟度が進んでいない果実には多量の酸のほかシュウ酸カルシウムなどを含むため、食べすぎると口の中がいたみ、とくに幼児では出血することもある、といった特性のほか、利用や品種・産地についても記載があります。

また、生のパイナップルのほか、果実飲料(ストレート、濃縮還元ジュースなどの項目あり)、缶詰、砂糖漬の成分値がわかります。



## 図書館活用術

### ～2階相談係の展示について～

総合図書館2階の相談係では、「人文科学」「社会科学」「自然科学」「国際」の4部門で毎月展示を行っています。その年のイベントや身近な物事に関するテーマなどで特集を組み、部門資料を中心に、日頃目にとまらない閉架書庫から本を集めることもあります。

今月の展示テーマは「オリンピック」「大正時代」「エネルギー」「オリンピック・スポーツの祭典」です。また、7月21日からは「夏休み特集展示」をRC1カウンター前に設置します。夏休み中に多く寄せられる質問や近郊の専門機関などを紹介した「レファレンスだより夏休み特集号」も配布します。

専門・研究資料が多い2階ですが、「こんな資料もあったのか」と思える資料に出会えるかもしれません。ぜひ、2階展示コーナーをご覧ください。

また、過去の「展示資料リスト」もお渡しできます。詳しくはRC1カウンターでお尋ねください。



## コピー料金を一部改定しました。

2012年4月1日から館内コピー料金を一部改定しております。1枚あたりの複写料金は「モノクローム(A4～A3)は改定なし10円」、「カラー(A4～A3)100円→80円(A3)と50円(A4・B4)」、「マイクロフィルム80円(A3)と60円(A4)→10円(A3・A4)」となりました。

著作権の範囲内でのコピーをお願いしております。分からないことがありましたら、お近くのカウンター職員に声をかけてください。